

NO.	種名称 (学名)	カテゴリー	解説	生活	声	見分け方	時期												参考文献	
2	ウミウ Phalacrocorax filamentosus	ペリカン目 ウ科	磯浜に棲む、緑黒色のウ類。東アジアの日本海沿岸地域で繁殖する。日本では北海道、本州、九州の海岸または沖合の島で繁殖し、冬期は全国の海岸に普通に棲息する。長良川の鵜飼いに使われるのはこの種である。	外海に面した岩礁のある波の荒い海岸に棲息し、海に潜って魚を捕える。海に面した切り立った岩壁や岩礁で集団繁殖し、北海道東部、三陸海岸、西日本の日本海側などに局地的にコロニーが知られている。産卵期は5～7月頃、卵数は4～5個。越冬木には全国の磯浜で見られ、昼間は分散して採餌しているが、夜間は岩壁に集団でねぐらを持つ。	繁殖地ではカワウとよく似た声を出す、のどを震わせて低い声を出すこともある。雛も同じような声で鳴いている。繁殖期以外はほとんど鳴くことがなく、繁殖期でも採餌に出かけている時や飛翔中には鳴き声を出さないとみえて、筆者は聞いたことがない。	カワウによく似るが、背面は光沢のある緑色。	繁殖	・	・	・	4	5	6	7	8	9	10	・	・	山溪カラー名鑑『日本の野鳥』：山と溪谷社
							越冬	1	2	3	4	5	・	・	・	・	10	11	12	